

蒸気と水のみだけで
天然シルク製品に防縮性を付与する
環境に調和した新しい防縮加工



株式会社 広海 / 株式会社 SP広海

京都市右京区西京極西団子田町3-7

TEL:075-312-8895 / FAX:075-321-2580

<https://www.hiroumi.jp/>

概 要

新しい防縮加工【シュリンクプルーフ】の概要

～蒸気と水の力だけで天然シルク製品に防縮性を付与する環境に調和した新しい防縮加工～

従来の薬品や樹脂を使用して防縮効果を付与する【形状記憶】の発想ではなく、

特殊な蒸しによって防縮効果を付与した後、

水洗により最大限縮んだ寸法以上は縮まない加工

これが新しい防縮加工 = **シュリンクプルーフ** です。

本技術は、平成20年度に京都市産業技術研究所繊維技術センターが発表した【絹織物の高機能化を目的とした環境調和型防縮加工技術に関する研究】を基にしています。また、本技術の確立にあたり同センターの技術指導を受けています。

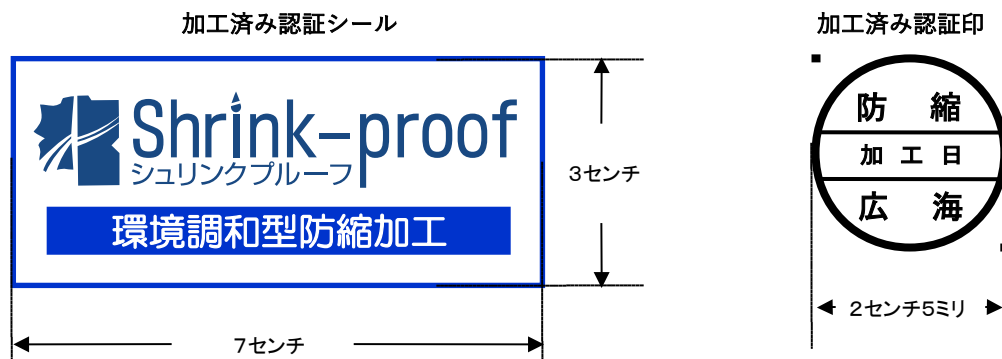
加工手順

- 1.反物状態の生地をお預かりした後、採寸・検反します。
- 2.生地内部の不純物の洗浄のため、お預かりした生地を水洗します。
- 3.整理加工を行い、お客様の希望寸法より一回り大きくします。
- 4.特殊な固定方法で生地を巻き取り、防縮加工を施します。
- 5.生地を最大限縮める為に、水洗します。

加工認証印・納期・JIS試験成績

【シュリンクプルーフ】加工済み印添付のご希望を知らせてください

【シュリンクプルーフ】加工済みの商品には・・・



上記のどちらか、もしくは両方をお付け致します。

- * 認証印には、加工日もしくは、納品日をお入れしますが、ご不要の場合、お申し付け下さい。
- * 認証印に使用するインクは、タートインキ（不減インキ）です。
- * 認証シールの表面は、PP（ポリプロピレン）加工済みですので、少々の水でしたらインクがにじむ事はありません。

納期

商品をお預かりしてから納品までは、反物状態の生地を受け取り後 **【5~7営業日】** 頂きます。

例) 月曜日の朝にお預かり → 金曜日の夕方納品

- * 但し、特にお急ぎの商品に関しましてはご相談下さい。
- * 加工数量や手間により、納期は変動致しますので御了承下さい。
- * 当社提携の整理業者が土曜日に休業した場合も、更に1~2日頂戴します。
- * 当社の休業日は、日曜祝日、第二、第三土曜日です。

JIS試験成績

本技術は、JIS規格試験にて以下の成績を示しています。

		C法（浸透浸せき法）	J-2法（石油系法）
シュリンクプルーフ加工布	たて	-2.2%	-1.7%
	よこ	-1.6%	-0.0%
未加工布	たて	-11.0%	-9.5%
	よこ	-8.9%	-4.1%
寸法変化 JIS L1096			2018年12/20実施

防縮加工に関してのご注意事項

① 生地の種類や、刺繍、金・銀彩の程度によっては、加工をお受け出来ない場合がございます。

防縮加工前の整理時に十分な伸ばし率を確保できない生地、生地の耳が裂けている箇所が多いもの（箇所が少ない場合、補修可能です）、正絹以外の繊維（例えば、ウール、麻、綿、レーヨンなど）は、防縮加工を施しても、ご満足いただける結果が出ない、もしくは加工出来ない場合があります。

また、防縮加工は高温・高圧状態になりますので、金・銀彩に使用されている樹脂が熱によって溶け出し、金・銀彩の損傷が起こる場合があります。

② 生地が付着している油分やシールの糊などは変色する場合があります。

着物の製造・管理工程で使用される「渋札」の「渋」が生地に付着すると、防縮加工中の熱によって変色します。「渋」による変色は防ぐ事が出来ません。

シールに使用されている「糊」も同様に変色します。但し、シールに使用されている糊は事前に特殊な洗浄を施せば、変色を防止する事が出来ます。

③ 蛍光剤や白色加工の施されている白生地は変色します。

防縮加工は高温・高圧状態になるため、白生地であっても付着している薬品によっては黄変いたしますので、付着している薬品を加工前にお知らせください。

（白生地の黄変を防ぐ酸化防止剤や、白く見せるための蛍光・白色剤など）

付着している薬品が不明で、黄変した場合、白生地であれば脱色加工にて復元が可能です。また、精練・染め加工後、長期間経過している生地は、生地内の不純物の変質し、当社の加工によって黄変する場合があります。染色されている生地は脱色不可能なため復元できませんので、ご了承ください。

④ 「端縫い」が加工に不向きな場合があります。

防縮加工前の整理加工にて生地を少し伸ばしますが、端縫いがしっかりしていないと十分な伸ばし率を得られないため、ご希望の防縮性能が付与できません。

もし、加工に不向きな端縫いの場合、当社にて端縫い直しを施します。

⑤ 防縮加工後の生地の取り扱いにはご注意ください。

防縮加工を施した生地は、「水洗によって最大限縮んだ寸法」よりは縮みませんが、その後、湯のし・染め・洗いなどの工程によって新たに伸びた分は縮みます。

もし、何らかの加工によって生地が伸びた場合、反物状態でもう一度当社に

生地をお持ちください。最大限縮んだ寸法に戻した上で整理後、お返しいたします。

⑥ 防縮加工後の縫製はポリエステル糸をご使用下さい。

市販の絹糸には防縮加工は施されていません、また、防縮加工済の胴裏・八掛をご使用下さい。空気中の湿気により糸が縮み、縫製に縮みが発生いたします。

*** シール跡などの特殊洗浄、端縫い、脱色加工、生地の伸び戻し水洗は別途料金となります ***